

## 松江の文化力を生かしたまちづくり条例

松江市には、豊富に残る文化財や地域に受け継がれる伝統行事、暮らしに根付く茶の湯文化や生活文化、市民の心の糧となる文化芸術活動、これらの拠点施設、人と自然が織りなす景観など、市民の暮らしの根底にあり市民の誇りとなりうる力、「松江の文化力」があります。

松江の文化力を生かしたまちづくり条例は、この松江の文化力を再認識し、松江のまちを、誰もが心豊かになれるまちにしていくため、令和3年3月に制定しました。

### めざすべきまちの姿

## 誰もが松江の伝統文化芸術を誇りに思い、心豊かになれるまち

### 松江の文化力を支える七つの柱



古代から近代までの  
豊富な文化財



地域に根づく  
伝統文化



市民生活に根づく  
茶の湯文化



小泉八雲が五感で感じた  
松江の生活文化

市民とともに育む  
文化芸術活動



伝統文化芸術活動の  
拠点となる施設



宍道湖、堀川、中海等の  
松江的景観



### 【お問い合わせ先】

〒690-8540

島根県松江市末次町86番地

松江市役所 文化スポーツ部 文化振興課 文化政策係

担当:木村、平塚

TEL:0852-55-5517 FAX:0852-55-5658



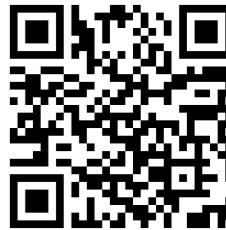
## 松江の文化力を生かしたまちづくり に関するアンケート(市民用)

令和7年度からスタートする「松江市伝統文化芸術振興計画第2期実施計画」の策定にあたり、松江の文化に対する市民のニーズを把握するためのアンケートを実施します。

実施期間：7月29日(月)～8月31日(土)

回答方法：①本用紙に直接ご記入 ②QRコードを読み取りweb回答

実施者：松江市役所文化スポーツ部文化振興課



スマホでのご回答は  
こちらから！

F1 あなたの性別をお答えください。(1つに☑してください)

男性 女性 回答しない

F2 あなたの年齢をお答えください。(1つに☑してください)

18歳～19歳 20歳～29歳 30歳～39歳 40歳～49歳  
50歳～59歳 60歳～69歳 70歳～79歳 80歳以上

F3 あなたの属性をお答えください。(1つに☑してください)

市内在住 市外在住、市内に通勤・通学している  
市外在住、市内で伝統文化芸術活動をしている

Q1 伝統文化や文化芸術に興味がありますか。(1つに☑してください)

はい いいえ

Q2 松江市は、令和3年3月に「松江の文化力を生かしたまちづくり条例」を策定しました。あなたは、松江市がこの条例を策定していることを知っていましたか。(1つに☑してください)

はい いいえ

Q3 どのような方法で伝統文化や文化芸術に関する情報を入手していますか。(1つに☑してください)

チラシ・ポスター インターネット  
市や県の広報誌 会報誌  
口コミ テレビ・ラジオ  
入手していない その他( )

Q4 この1年間に伝統文化や文化芸術を体験または鑑賞されましたか。(1つに✓してください)

はい いいえ ⇒Q12へ

Q5 どのような伝統文化や文化芸術を体験または鑑賞されましたか。(全てに✓してください)

文化財(お城、神社、まちあるきなど)  
生活文化(お茶、和菓子、華道、工芸など)  
音楽(クラシック音楽、ポピュラー音楽など)  
現代舞台芸術(演劇、バレエ、ダンスなど)  
伝統芸能(雅楽、能楽、歌舞伎など)  
その他( )

地域のお祭りや伝統行事  
文学(小説、短歌、俳句、川柳など)  
美術(美術展、書展、漫画など)  
芸能(講談、落語、浪曲など)  
景観の保全・活用(清掃活動、遊覧船など)

Q6 この1年間に伝統文化や文化芸術の活動をされましたか。(1つに✓してください)

はい いいえ ⇒Q12へ

Q7 どのような伝統文化や文化芸術の活動をされましたか。(全てに✓してください)

文化財(調査・研究、ガイドなど)  
生活文化(お茶、和菓子、華道、工芸など)  
音楽(クラシック音楽、ポピュラー音楽など)  
現代舞台芸術(演劇、バレエ、ダンスなど)  
伝統芸能(雅楽、能楽、歌舞伎など)  
その他( )

地域のお祭りや伝統行事  
文学(小説、短歌、俳句、川柳など)  
美術(絵画、写真、デザイン、漫画など)  
芸能(講談、落語、浪曲など)  
景観の保全・活用(清掃活動など)

Q8 伝統文化や文化芸術の団体に所属していますか。(1つに✓してください)

はい いいえ

Q9 練習や創作などの活動場所として、主に利用している施設をお答えください。(全てに✓してください)

専用施設(プラバホール、島根県民会館など)  
資料館・美術館(松江歴史館、島根県立美術館)  
自宅(自宅、個人所有の工房など)

多目的施設(市民活動センターなど)  
公民館  
その他( )

Q10 成果発表などの場所として、主に利用している施設をお答えください。(全てに✓してください)

専用施設(プラバホール、島根県民会館など)  
資料館・美術館(松江歴史館、島根県立美術館)  
自宅(自宅、個人所有の工房など)

多目的施設(市民活動センターなど)  
公民館  
その他( )

Q11 活動をするにあたり、どのような課題がありますか。(全てに✓してください)

資金の確保  
成果発表の機会の確保  
人手(活動者)の確保  
他団体や他の活動者との交流機会

場所の確保  
活動等の情報発信  
伝統文化や文化芸術の継承  
その他( )

Q12 伝統文化や文化芸術の振興のために、何が重要と考えますか。(3つに✓してください)

情報の提供・発信  
発表機会の充実  
資金調達方法などの助言  
団体間の連携  
国際化の推進  
質の高い芸術家・団体等の招へい  
他都市の団体や活動者との文化交流  
子どもが伝統文化芸術に親しむ機会  
助成金などの資金的援助  
顕彰制度の整備・充実  
市民の意識啓発  
その他( )

Q13 松江市は、伝統文化や文化芸術を活動・体験・鑑賞する環境が整っていると思いますか。(1つに✓してください)

そう思う  
あまりそう思わない  
ややそう思う  
そう思わない  
どちらとも言えない

Q14 Q13で回答した理由をお答えください。(1つに✓してください)

活動の場所がある/ない  
活動資金がある/ない  
その他( )  
成果発表の機会がある/ない  
活動人数がいる/いない  
その他( )

Q15 子どもが伝統文化や文化芸術に親しむためには、どのようなことに力を入れる必要があると考えますか。(全てに✓してください)

学校における鑑賞・体験(出張公演などを含む)・学習を充実させる  
地域の施設における、こども向けの鑑賞や体験、学習の機会を充実させる  
地域の伝統的な行事やお祭りへの参加の機会を充実させる  
こどもの鑑賞料、参加料を安くする  
こどもが気軽に利用できる施設を充実させる  
会場までの交通手段(送迎バスなど)を充実させる  
その他( )

Q16 伝統文化や文化芸術の振興を図るために、どの年代に対して重点的に取り組むとよいと考えますか。(3つに✓してください)

幼稚、小学生  
大学生・短期大学生・専門学校生  
60代以上  
中学生  
20代~30代(学生を除く)  
その他( )  
高校生  
40代~50代  
その他( )

Q17 伝統文化や文化芸術の振興について、ご意見やご要望があればご記入ください。(自由記述)  
例:「こういうイベントがあったら参加してみたい」「こどもへの伝統文化の継承にはこういう取り組みが必要ではないか」など

【ご回答ありがとうございました！】